



なかのじょう

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌



台風により被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。
中之条町議会議員一同

No. **189**号 令和元年 11月 15日 **主な内容**

平成30年度の決算を承認・令和元年度の補正予算を議決 (9月定例会議)	2~8
常任委員会報告	9~12
10名の議員が一般質問	13~18
常任委員会・視察研修報告	19
議会の主な活動・編集後記	20

秋バラ
(中之条ガーデンズ・
ローズガーデン)



定例会議2日目(一般質問:9月5日)の傍聴席

9月定例会議

中之条町各会計の
決算状況

9月定例会議は、4日から18日までの15日間の会期が開かれました。5日と6日には、10人の議員が一般質問を行いました。決算認定、補正予算、条例改正、教育委員会教育長の任命など町長提出議案23件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、報告が6件ありました。そのほか、請願1件の審査・採決を行い、議員提出の意見書1件を原案どおり可決しました。初日には、山本恒夫代表監査委員から各会計の決算は正確かつ適正に処理されていること、都市等交流対策特別委員会の設置が決定されました。また、一部の議員から山本隆雄議長の不信任決議案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

30年度の決算を承認

会計名		歳入	歳出	差引金額
一般会計		112億2,641万円	103億5,091万円	8億7,550万円
特別会計	国民健康保険	20億2,140万円	20億503万円	1,637万円 (1億4,139万円)
	後期高齢者医療	2億3,968万円	2億3,782万円	186万円 (6,510万円)
	介護保険	19億907万円	18億2,771万円	8,136万円 (2億4,564万円)
	四万へき地診療所事業	1億7,052万円	1億6,032万円	1,019万円 (8,153万円)
	介護老人保健施設ゆうあい荘事業	6億4,233万円	6億2,252万円	1,981万円 (1億1,949万円)
	簡易水道事業	6,497万円	6,057万円	440万円 (3,564万円)
	下水道事業	5億6,490万円	5億1,275万円	5,215万円 (2億6,840万円)
	農業集落排水事業	3億3,803万円	3億1,963万円	1,840万円 (2億2,390万円)
	発電事業	4億1,864万円	3億6,775万円	5,089万円 (121万円)
事業名		事業収入	事業支出	経常利益
企業会計	自動車教習所	8,619万円	1億602万円	△1,983万円
	上水道	2億4,962万円	1億9,383万円	5,579万円
	簡易水道	1億2,071万円	1億1,037万円	1,034万円

※単位未満を四捨五入、()内は一般会計からの繰入金額



定例会議3日目(一般質問:9月6日)の傍聴席

監査委員の意見(抜粋)

代表監査委員 山本 恒夫
監査委員 山本日出男

○一般会計・特別会計

平成30年度に予定された事業も平成31年度へ繰り越された事業を除いては、円滑に遂行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されていることを確認した。

町では、地方債残額の積極的な圧縮と後年度以降に交付税措置される有利な地方債の活用にも努めるほか、財政調整基金や減債基金等の積み立てにも大変積極的に取り組み、行財政の効率化に努めている。

また、ふるさと納税や再生可能エネルギー施策、移動困難者対策への新たな取り組み、さらに健康づくり事業の展開による医療費の圧縮等にも努め、併せて、花の駅美野原整備事業や移住定住対策事業、新規就農者支援事業など、町のイメージアップと交流人口の増加による地域の活性化に努め、大きな成果を上げることが確認できた。

豊富な地域資源を活用し

て、さらに地域活性化が図られることを期待するものであり、今後も県内町村をリードする自治体として努められるよう希望する。

各特別会計は、実質収支等の実績からも、健全な運営がなされていると判断する。

○企業会計

3事業ともに、近年における人口減少社会や高齢化、生活様式の変化等の影響を受けつつも、財務諸表においては透明度の高い内容で、意欲的に健全な経営に取り組む姿勢がうかがえた。

自動車教習所事業会計では、新規免許取得者が減少し、厳しい経営環境が続く現状にある中で赤字決算となったが、創意工夫に努めた経営姿勢もうかがうことができた。地域に対する貢献度は高く、高齢者講習の受け皿としての機能は重要

性を増している状況であり、経営努力により存続が望まれる事業と思われる。

水道事業会計及び簡易水道事業会計は、企業としての経済性を十分に発揮して、安心、安全な生活水の供給を実現している。老朽化した施設等の計画的な更新も念頭に、事務改善と合わせて一層の効率的な経営に取り組み、公共の福祉の増進に寄与するとともに、良質で安全な水の供給に努めることが望まれる。

○財政健全化判断比率の報告

監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告。

実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、各会計とも赤字がないため該当しません。

実質公債比率は7・8%で前年度を若干上回る結果となりましたが、財政は健全な状況と判断されます。

○公営企業資金不足比率の報告

公営企業会計の資金不足比率の数値を精査し、監査委員の審査を受け、議会に報告。

各企業会計とも資金不足がなく、健全な状況と判断されます。

○監査委員とは

監査委員は、地方自治法で定める執行機関のひとつです。町長の指揮監督から独立した地位を認められていて、常に公正不偏の立場から監査を実施します。

定期的に町が行財政について監査を行うほか、毎月の出納検査、年1回の決算審査などを実施して、町民のみならず議会などにその情報を提供しています。

○監査とは

「貴重な税金が無駄遣いされていないか」など町が行財政運営全般をチェックするしくみです。

決算認定の主な質疑

劔持秀喜議員 六合村との合併から年数が経過したが、これまで財政的な支援はどのくらいあったのか。

総務課長 合併後5年間は六合村と中之条町がそれぞれ存続していた場合の交付税を算定し、本来の額との差額を満額いただけました。6年目から10年目にかけて低減されています。支所の設置費は高額な交付税措置をいただいています。

大場壮次議員 町長選挙が行われたが、この投票管理者や立会人はどのように選ばれたのか。人数の配置には決まりがあるのか。

総務課長 各投票所の投票管理者と投票立会人は、選挙管理委員会で決定いただくことになっています。投票立会人は2人以上いなければなりません。選挙の日には、中之条町は安全を期して3人を設置しています。

富沢重典議員 がん検診の無料化を実施しての実績を。

保健環境課長 確定している平成29年度はトータルで12名の方の早期がんが発見されました。
住民福祉課長 検診で病気が見つかった場合、重症化しないよう受診を勧めていきたいと考えております。



富沢重典議員 橋梁長寿命化事業は、あと何年ぐらい、どのぐらいの金額がかかるのか。

建設課長 点検を5年サイクルで繰り返しながら、緊急修繕が必要な時には工事をします。修繕が必要な年には予算も必要になってくると思います。

決算認定についての討論

○反対討論

山田みどり議員

一般会計の決算は、町民の暮らしや福祉、自然や文化を守るためにどのように使われてきたのかが問われている。今後の運営に多くの課題がある事業は町民の声をよく聞き見直しをしていく必要がある。

10月には消費増税が実施される見込みで、町民の家計負担は大きくなり不安に感じている町民が多数いる。今後、町民の暮らしを守る住民サービスはさらに重要性が増してくる。直営でできる業務は町ですべきである。

町民あつての町政で、主役は町民である。伊能町政は町民からの信頼を失っているということを指摘したい。町民に背を向けるような姿勢でなく、しっかりと町民一人一人が安心して生活できるまちづくりを求めたい。

○賛成討論

佐藤力也議員

平成30年度予算は、地域の活性化や住民福祉の向上等、喫緊の課題への対応策として掲げられた6つの柱を基本として編成・執行された。

町税やいくつかの交付金、地方交付税等が減となり、さらにふるさと納税や寄附金（ふるさと納税）も御礼品の返礼率3割が示されて以来減少傾向になっている。

そのような中、生活基盤、社会福祉、産業、教育振興面でそれぞれ町民の要望に応えた事業が執行され、特に、子育て支援、移住・定住促進事業等が積極的に実施されている。

監査委員の意見書にあるとおり、町の財政改革は着実に推進されている。加えて、町の活性化に向け各事業に積極的に取り組まれており、本決算の認定に賛成するものである。

◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壮次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	山本日出男	劔持秀喜	齋藤祐知	山本隆雄
平成30年度中之条町歳入歳出決算認定について	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

補正予算

◎一般会計（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
公共交通対策事業	295万円	路線バス沢渡線にICカードを導入するための補助金	103億1,481万円
老人福祉事業	1,029万円	県後期高齢者医療広域連合への負担金	
児童福祉事業	1,126万円	保育料無償化に伴うシステム改修費など	
伊勢町保育所運営管理事業	204万円	食器洗浄機の購入費など	
国土調査事業	364万円	東日本大震災後に座標にズレが生じたため、地籍図等を作成する業務委託料	
中之条山の上庭園運営管理事業	245万円	建物の外壁塗装工事費用など	
森林環境整備事業	265万円	ぐんま緑の県民基金を活用した森林整備業務委託料など	
野反湖観光施設管理事業	365万円	バンガロー修理、野反湖休憩舎の屋根の修理費など	
町単独道路維持事業	448万円	県が実施する四万川ダム堰堤の歩道の修繕工事への負担金など	
文化財保護管理事業	493万円	積善館「前新」修理工事補助金など	

◎特別会計・企業会計

会計名	補正額	主な内容	予算総額
介護保険特別会計	2,169万円	平成30年度事業費が確定し、国庫補助金が超過交付になったための返還金など	20億885万円
四万へき地診療所事業特別会計	45万円	電気料、医師用白衣等の洗濯料	7,161万円
介護老人保険施設ゆうあい荘事業特別会計	185万円	庁用車の修繕費、ベッド用離床センサー購入費など	6億2,785万円
発電事業特別会計	1,236万円	沢渡温泉第1太陽光発電所スラグ対策工事費など	4億6,936万円
簡易水道事業会計	885万円	岩本浄水場及び四万浄水場更新工事費	1億400万円
自動車教習所事業会計	517万円	教習料金を10%値上げすることによる教習収益の増額	1億1,482万円

○質疑

山田みどり議員 沢渡温泉第1太陽光発電所のスラグ対策工事では、スラグの上をコンクリートで固めるといふことか。
企画政策課長 碎石が敷いてある上に雨水が浸透しないように被覆をします。
山田みどり議員 スラグは水が含まれると膨らむ特性があるので、汚染水が流れないようなしっかりとした工事をしていただきたい。

富沢重典議員 中之条中学校と総合グラウンドの間のハンドシェイクブリッジの点検費用が計上されているが、付近には照明がなく、送迎時に生徒が総合グラウンドへ行くのに非常に暗い。点検と併せて照明の検討もしていただきたい。
こども未来課長 現地の様子を見て検討させていただきます。



ハンドシェイクブリッジ

大場壯次議員 中之条幼稚園の施設修繕料が計上されているが、どのような修繕を行うのか。
こども未来課長 下水管が地盤沈下と共にゆがんでしまいトイレの詰まりが頻繁に発生するというところで、修理をします。

条例改正

- ★地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について
- ・租税特別措置法改正に伴う条文の整備並びに改元に伴う改正をおこないます。
- ★六合診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ★下水道条例の一部改正について
- ★農業集落排水施設の維持管理等に関する条例の一部改正について
- ★上水道事業給水条例の一部改正について
- ★簡易水道事業給水条例の一部改正について
- ・消費税法等の一部改正に伴い、条文中に記載されている消費税率を変更します。
- ★体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・沢田第2グラウンド（旧沢田小学校のグラウンド）を、農林課で計画中の木の駅プロジェクトで再活用するため体育施設から削除します。
- ★社会福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・新たに設けた小会議室やギャラリーの使用料を定めます。
- ・大会議室の冷・暖房使用料を廃止します。
- ★自動車教習所事業の設置等に関する条例の一部改正について
- ・教習料金を税込みで平均10%値上げします。

○質疑

山田みどり議員

上水道事業

業等で消費税増税に関連して条文改定をおこなうという事だが、消費税増税分は値上げをすることなく、2%分は町として負担することとはできないか。

町長

消費税は制度が始まって以来利用者に負担していただき、国に沿って課しているのご理解いただきたいと思えます。

富沢重典議員

ツインプラ

ザと文化会館の利用料は町民と郡内居住者が同一というのはいかがなものか。見直しを。

町長

利用状況を把握して見直しを検討させていただきたいと思えます。

富沢重典議員

3月にはぜひ新たな料金体系を作っていただきたい。

◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	山本日出男	山本日出男	山本日出男	山本日出男	山本日出男
六合診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水施設の維持管理等に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道事業給水条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
簡易水道事業給水条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自動車教習所事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

人事案件

★教育委員会教育長の任命
・宮崎一教育長（西中之条）が、9月30日に任期満了となります。引き続き宮崎現教育長を任命することに同意しました。任期は10月1日から3年間です。

★教育委員の任命
・教育委員会委員（保護者からの選出委員）の小菅加代子さん（中之条町）が、9月30日に任期満了となり退任されます。後任に山口貴美子さん（西中之条）を任命することに同意しました。任期は10月1日から4年間です。

★固定資産評価審査委員会委員の選任
・固定資産評価審査委員の唐澤光一さん（西中之条）が9月27日に任期満了となり退任されます。後任に富沢稔さん（五反田）を選任することに同意しました。任期は9月28日から3年間です。

利益剰余金処分

★公営事業に係る利益剰余金処分について
・上水道事業と簡易水道事業の利益剰余金を積立金として処分することを議決しました。

◎利益剰余金処分

会計名	利益剰余金	積立金の内訳	
		減債積立金	建設改良積立金
上水道事業	1億6,950万7,642円	2,800万円	2,800万円
簡易水道事業	5,638万6,524円	500万円	500万円

契約の締結

★旧通運会館ビル解体工事請負契約の締結について
・旧通運会館ビル（中之条駅前）が老朽化し危険となつたため解体工事を行います。
・株式会社千島工務店が税込み5280万円で落札しました。工期は令和2年2月10日までです。

○質疑
山本日出男議員 解体後の敷地はどの様に処理するのか。
総務課長 整備計画が出来るまではアスファルト舗装で平にしておく事になります。
山田みどり議員 工事が始まってから駐車場利用の方が不便にならないような対策は取られているのか。
総務課長 一時利用の有料駐車場を送迎用にして、一時利用の方は駅南の駐車場を利用していただくよう検討しています。

報告

★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告
・平成30年度事業報告書及び決算報告書、令和元年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

★株式会社中之条パワーの経営状況に関する書類の報告
・第4期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の事業報告書が提出されました。約1496万円の当期純利益を計上し、決算されています。

専決処分の報告

★群馬県市町村総合事務組合の規約変更協議について
・令和2年4月1日からの規約変更が報告されました。

★物損事故の和解
・公用車の事故の和解が成立し報告されました。

—— 議会で情報発信中!! ——

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。ぜひご覧ください。
議会ホームページURL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/index.html>



議会ホームページ QRコード



山本隆雄議長の不信任決議

賛成少数で否決

9月定例会議最終日（18日）に、劔持秀喜議員から「山本隆雄議長の不信任決議」提出の動議が提出され、2名の賛成者があったため本会議で審議されました。

山本隆雄議長は除斥（※1）となり、齋藤祐知副議長が臨時の議長として議事を進行し、提案理由の説明と質疑、討論、採決を行いました。採決の結果、賛成6人、反対7人の賛成少数で否決されました。

（※1 議員の一身上に関する事等を審議する場合に、当該議員は審議に参加できないため退席となること。）

○提案理由

提出者 劔持秀喜議員

前群馬県議会議員陣営の公職選挙法違反事件で選対委員長を務めた山本隆雄議長は警察の取り調べを受け、結果、書類送検された。私たちは早期に臨時会議を開き公式の場で説明責任を果たすよう提案したが、議長は臨時会議を開かず説明責任を果たさそうとしなかった。今回の事件によって、町民からの町議会への信頼と期待を大きく失望させ、はかり知れないダメージを与えたことは大変残念であると同時にその責任は極めて大きい。9月定例会議でも議長には何ら責任を果たさず言動、行動がなかった。町民の思いを受けとめ、町議会議員としての使命を果たすため議長不信任案を提出する。

○反対討論

篠原一美議員 山本隆雄議長は吾妻郡広域町村圏振興整備組合議長等、非常に重要な役割に就き活躍されている。

人口減少の中、吾妻広域圏での事業を拡大し、各町村の経費削減をはかり、中之条町のため、吾妻郡のために率先して頑張っている議長には、郡都中之条の代表としてさまざまな対応をしていたいただきたく、不信任案に反対いたします。

○賛成討論

小栗芳雄議員 山本議長の公職選挙法違反では、町民の間に大きな不信感が広がっている。経緯説明では「不起訴になり法的には無罪となった」とあったが無理がある。

町民に疑念を抱かせたままの状態をいつまでも続けていくわけにはいかない。議会が早く正常化し、町民の負託に応えられる議会運営をしていくため、議長の不信任決議案に賛成いたします。

◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	山本日出男	劔持秀喜	齋藤祐知	山本隆雄
山本隆雄議長の不信任決議について	否決	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	-	退

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、退は退席、副議長は採決に加わらないため「-」で表示

特別委員会の設置

町で積極的に取り組んでいる交流人口の増加による経済の活性化や都市部との防災協定などについて、議会でも調査・研究を行うため「都市等交流対策特別委員会」を設置しました。常任委員会と議会運営委員会の委員で構成される4つの小委員会を設け、以前の委員会がおこなっていた事業（団体等との交流）を引き継ぐほか、新たな交流先の開拓を目指して活動することになりました。

- ・委員 議長を除く14人
- ・委員長 篠原一美
- ・副委員長 富沢重典
- ・第1小委員会 佐藤力也
- ・第2小委員会 山田みどり
- ・第3小委員会 関美香
- ・第4小委員会 福田弘明

総務企画

開催日 令和元年9月9日
 委員長 富沢 重典
 副委員長 佐藤 力也
 委員 唐沢 清治・福田 弘明
 山本 隆雄

鉄鋼スラグについて

唐沢清治委員 太陽光発電事業費の維持修繕工事費について説明を。

企画政策課係長 沢渡温泉第1太陽光発電所の暗渠排水の排水位置を変更するため工事が増工となり費用を増額しました。

富沢重典委員長 ここで使用されている鉄鋼スラグからフッ素が出たということだが、鉄鋼スラグが濡れて膨張することはないのか。
企画政策課係長 建設材料として承認を得ているものなので膨張化が起きることはないと思います。
富沢重典委員長 処理がしてあるのにも関わらずフッ素が出てしまうということなのか。

企画政策課係長 鉄鋼スラグを生成する過程で基準値を上回ったものが混入してしまった結果、フッ素としては基準値を超えています。建設材料としては問題なく使用できるものです。

富沢重典委員長 経過は常に見てもらおうようお願いしていただく。

準町民制度について

福田弘明委員 準町民制度の手ごたえはどうか。

企画政策課係長 ふるさと納税をされた1968件の52・5%、1033人から準町民の希望をいただいています。

富沢重典委員長 返礼品のほかに何をしているのか。
企画政策課係長 特産品、また町とのつながりを持っていただくため町有施設の優待券の贈呈、イベント情報の提供等を行っています。

旧太子駅について

富沢重典委員長 旧太子駅の入場料収入が多いようだが、状況は。

六合振興課係長 30年5月から入場料をいただいています。6282人が入園しています。

※入場料は200円（町民および中学生以下は無料）です。

ふるさと移住・定住事業について

福田弘明委員 移住者は年齢的にどういった方がいるのか。

企画政策課係長 30代から60代、70代の方もいて、県内、東京都、埼玉県、神奈川県などから移住されています。

富沢重典委員長 移住コーディネーターの成果は。

企画政策課係長 東京等で開催された説明会等に参加し、64件相談を受けています。その他、不動産業者と個人の仲介業務も行っています。

富沢重典委員長 空家活用事業の成果は。
企画政策課係長 移住体験住宅には1名の方が31日間滞在されました。



空き家を改修した移住体験住宅

防災行政無線について

福田弘明委員 デジタル化工事の進捗状況について説明を。

総務課係長 30年度に機器の親機とJアラートを設置し、アナログとデジタル併用ということで既に運用しています。今年度は子局への機器の設置と個別受信機の設置を予定しています。また、今年度は中之条地区、六合地区の個別受信機の設置を進めています。

佐藤力也副委員長 防災行政無線の世帯2基目の増設について、負担がどれくらいか。また補助は。

総務課係長 事業所、消防団員の家庭、同一敷地内の2世帯住宅をどうするかなど検討している段階です。

陳情審査

請願第1号『地方財政の充実・強化を求める請願』の審査が付託され、審議しました。

審議の結果、全委員が採択に賛成であったため、採択に決定しました。

※ 役場での委員会開催後に、町内の防犯灯の確認を行いました。

文教民生

積善館「前新」について

劔持秀喜委員 修理工事費用について、どんな修理をするのか説明を。

生涯学習課係長 元禄の湯の上の木造の建物の排水に不具合があり、建物に悪影響を及ぼしているため修理を行います。

スポーツ・学術振興事業について

劔持秀喜委員 新設のスポーツ・学術振興事業激励金の回数制限、期間の制限は。

生涯学習課長 世界規模の大会で日本代表として出場するものであれば複数回も可能と考えています。

※スポーツ・学術振興事業とは

日本代表としてオリンピックやパラリンピック、その他の世界規模の大会に出場する中之条町出身のアマチュアスポーツ選手に激励金を交付します。

- 開催日** 令和元年9月12日
- 委員長** 安原 賢一
- 副委員長** 山田みどり
- 委員** 小栗 芳雄・劔持 秀喜
山本日出男

保育料の無償化について

山田みどり副委員長 0歳から2歳児についても保育料の無償化を行うのか。

教育長 10月から幼児教育の無償化が行われます。0歳から2歳児の課税世帯の保育料、また3歳から5歳児の給食費については国では対象外ですが、町では給食費、保育料も無償化の対象として実施します。



郷土芸能について

小栗芳雄委員 映像記録化を進めていると思うが、進捗状況は。

生涯学習課係長 現在29団体ありますが、28年度で4団体、29年度で3団体、30年度で3団体の記録化を行いました。今後、1年に3から4団体のペースで実施したいと思っています。

ゆうあい荘について

劔持秀喜委員 繰出金が毎年増加している。経営の改善を。

ゆうあい荘副施設長 介護老人保健施設には5段階の型があり、段階が上がると収入が上がるため、1段階上になることを目指して職員が取り組みを行っています。

ごみ焼却施設について

劔持秀喜委員 老朽化に伴い焼却施設を吾妻全体で1カ所とする検討が行われているという事だが、状況の説明を。

保健環境課長 県の広域化の方針があり、事務担当者の会議で吾妻郡に3箇所ある施設を1カ所にする協議が行われ、また、コンサルタントが適地の調査を行っています。

医療機関の補助金について

劔持秀喜委員 委員会の視察で厚労省の職員から中之条町から補助金の申請がされていないとの指摘があった。こういった状況になっているのか。

保健環境課長 へき地診療所の運営費に対する補助事業があります。国が3分の2、県が3分の1補助している事業で、町からの繰入金

等を含めてもなお赤字経営ということが要件でしたので町はこの補助金の申請はしていません。



新築された四万へき地診療所

交流の場づくりについて

山田みどり副委員長 食生活改善推進員さん等に協力してもらい、町の施設を利用して高齢者の方に食事の場を提供することはできないか。孤食を防ぐだけでなく交流の場にもなると思う。

住民福祉課係長 食事の提供も含めアピールはしていますがなかなか手を上げてくれる所が出て来ません。見守りは継続して考えていかなければいけないので制度を組み合わせる事ができるように検討したいと思っています。

産業建設

農業の振興について

齋藤祐知委員 「はばたけ・ぐんまの担い手」支援事業費補助金はパイプハウスへの補助という事だが、何件の申請があったのか。

農林課係長 今回申請されているのは認定農業者1件です。パイプハウスは2棟の予定で、場所は成田地区です。

齋藤祐知委員 1件あたりの補助金額はどのように決められているのか。

農林課係長 補助金の上限額は200万円です。

中之条ガーデンズについて

齋藤祐知委員 第4期工事の植栽等の詳細について説明を。

農林課長 花みどり館前からスパイラルガーデンにかけてのエリアに新たに花壇と藤棚を作り、低木類などの植栽を行います。併せてそれに伴う土壌改良も行います。



中之条ガーデンズ遊具広場

開催日 令和元年9月11日
 委員長 関 常明
 副委員長 関 美香
 委員 大場 壯次・篠原 一美
 齋藤 祐知

自動車教習所について

齋藤祐知委員 入所者数が前年度に比べて増加しているが、今後の運営についての考えは。

自動車教習所所長 10月から消費税増税分と合わせて10%の料金の値上げを行います。来年の2月までに長期（10年）計画を立てる予定です。入所者数が現在と同程度で何とか経営が成り立つような料金設定ができればと考えています。

上下水道事業について

齋藤祐知委員 加入件数と給水件数は前年度に比べて増加しているのに、給水量は減少している。要因は。

上下水道課長 家庭で設置している設備が、少ない水量で使用できる物になっているという事があると思います。

道路について

篠原一美委員 六合地区生須の庚申塔先の道路が通行止めになっているが、山側の車線を使うことによつて一車線だけの交互通行が可能ではないかと思うが見解は。

建設課長 地すべり部分のボーリング調査をしてみないと正確な原因はわからないと思うので、結果を見てから対応を検討したいと考えています。

篠原一美委員 結果が出たら道路の開通を最優先にした計画を立てていただきたい。

齋藤祐知委員 午前中に現地調査をした国道353号枯木沢川沿い新ルートについて、本格的に動き始めるのはいつ頃になるのか。

町長 委員会の中でこの道路が必要か十分議論していただきたいと思えます。

元山川横断道路について

大場壯次委員 ボックスカルバートでクラック（ひび割れ）が発生した件について報告を。

建設課係長 業者が毎月1回点検しています。ひび割れは進行していないというのが現在の状況です。

大場壯次委員 クラックが発生した原因は。

建設課係長 調査中ですのでまだ原因は特定できていない状態です。

大場壯次委員 私は無理な施工が原因だと思う。

町長 今後はこういったことが無いよう計画的に発注や工事をして行きたいと思っています。

木の駅プロジェクトについて

関美香副委員長 町の木を活用してエネルギーとして循環させていくという事だったが、今後さらに活用の幅を広げていく考えはあるか。

農林課長 スタートは町有施設の燃料ですが、将来的には民間施設での燃料、製品として加工する事業などにつなげていきたいと考えています。

※ 役場での委員会開催前に、所管施設の視察を行いました。

請

願

★請願第1号

(概要)

・地方自治体は新たな政策課題に直面しており、新たなニーズに対応し、公的サービスの提供を行うために、これに見合う地方財政の確立を目指す必要がある。

・さらなる地方の地方財政の充実、強化が求められ、2020年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すことが必要となる。

・政府に、保育の無償化に伴う地方負担分の財政確保など10事項の実現を求める。

・採決の結果…採択

・「地方財政の充実・強化を求める意見書」を提出しました。

【請願審査報告】

受理番号	件名	陳情者	委員会審査	本会議採決
請願1	地方財政の充実・強化を求める請願	日本労働組合総連合会 群馬県連合会 北部地域協議会 議長 渡辺 春彦	採 択	採 択

災害ボランティアを行いました

吾妻郡町村議会議長会では、台風19号で大きな被害を受けた地区の皆様を支援するため、中之条町、東吾妻町、高山村の議員から有志を募り、10月21日(月)に嬭恋村でボランティア活動を行い、中之条町議会からは12名の議員が参加しました。

当日は鹿沢温泉地区の被災地で敷地内に流れ込んだ土砂の搬出、家財道具の運び出し、土のう作り、土のう積みなどの作業を行いました。実際に土砂崩

れの現場や被害にあわれた家屋の様子を見ると、改めて自然災害の恐ろしさを感じ、日頃の備えの大切さを感しました。

被災地区の皆様も早く元に戻りますようお願いいたします。



議会を傍聴しませんか

議会の本会議は公開です。

議場入口の受付票に住所・氏名・年齢を記入していただければ傍聴ができます。

ぜひ、ご来場ください。

なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご了承ください。

また、本会議の様子を録画したものをパソコンやスマートフォンでもご覧いただくことが出来ますのでご利用ください。

次回の定例会議は12月4日(水)から18日(水)
一般質問は5日(木)、6日(金)の予定です。

※詳しくは議会事務局 (TEL 0279-75-8836) までお問い合わせください。

議員 10 名が一般質問

○関 常明議員・・・14 ページ

- 1 県議会議員選挙その後について
- 2 ごみ処理対策について
- 3 中之条霊園について
- 4 博物館関連で文化財保護について

○山田みどり議員・・・14 ページ

- 1 チャッポミゴケ公園周辺の活用状況について
- 2 耕作放棄地の対策について
- 3 元県議に関わる公職選挙法違反の裁判を受けて

○小栗芳雄議員・・・15 ページ

- 1 町の工事発注について
- 2 県議選での謝礼受領について

○関 美香議員・・・15 ページ

- 1 高齢者ドライバーへの対策について
- 2 来庁者への対応について
- 3 幼児教育について
- 4 買い物支援バスについて

○佐藤力也議員・・・16 ページ

- 1 群馬デステイネーションキャンペーンについて
- 2 高齢者ドライバーによる運転事故抑制について

○大場壯次議員・・・16 ページ

- 1 議会議員選挙について
- 2 中之条町工事発注に伴う入札について
- 3 法律相談について
- 4 行政相談について

○唐沢清治議員・・・17 ページ

- 1 公職選挙法違反の報道、その要因と対策について
- 2 農地脇の木の伐採とその後の管理について

○剣持秀喜議員・・・17 ページ

- 1 スポーツによる町経済の活性化について
- 2 ふるさと納税について
- 3 中之条ガーデンズについて
- 4 伊能町政のまちづくり施策について
- 5 町長の政治姿勢について

○山本日出男議員・・・18 ページ

- 1 公共施設木質バイオマスボイラー導入事業について
- 2 観光施設での地産地消について
- 3 町の財産管理について

○安原賢一議員・・・18 ページ

- 1 公職選挙法違反について
- 2 8月20日の集中豪雨での災害について

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

ごみ焼却施設の現状と今後は

町長一郡内6町村での広域化処理を検討中



関 常明 議員

議員

焼却施設の現状と将来の整備は。また、個別収集の可能性、マイバツクの活用の推進については。

町長

吾妻東部衛生施設組合で東部3町村の可燃ごみを年間9900トン処理しています。郡内3カ所の焼却施設は老朽化していること、人口減少により焼却ゴミが減少している状況、また県の広域化推進を受け、郡内6町村での広域処理の検討を行っています。

個別回収については高齢者支援として国も対策を検討していて、ボランティア委託により取り組んでいる自治体もあり今後検討していきます。

また、マイバツクも身近な取り組みで、プラスチックゴミの削減に繋がるので、今後も推進するとともに環境美化運動等の啓発を図ります。

県議選について

議員

県議選選挙違反についての説明と今後の対応について。

町長

不起訴となり、罪にはならなかったわけですが、配慮不足によりみなさんに不信感と不快な思いをさせてしまったことについて深くお詫びします。今後は一層襟を正し町政に邁進していきます。

博物館の強化について

議員

特別展などで紹介しているが、貴重なものがまだあると感じる。貴重な文化財の保護強化と施設の整備が必要だと思うが。

教育長

企画展では紹介しきれっていない貴重な資料がたくさんあります。順次調査を進め展示する機会を設けるよう検討していきたいと思えます。

また、本館は県指定文化財であるため、拡張は困難かと思えます。

チャツボミゴケ公園周辺太陽光パネル契約終了後の処理は

町長一原状復帰による返還としています



山田みどり 議員

議員

チャツボミゴケ公園周辺にソーラーパネルが設置されているが、その契約内容は。また、契約終了後のパネルの処理については。

町長

平成25年6月から㈱共立メンテナンスと賃貸借契約を結び貸付を行っています。「エコなまちづくり」のイメージを損なわない事業に供することとして太陽光発電設備が設置されています。また、㈱バイテックエネスタから利用希望があり、一部を今年6月から貸し付けました。契約期間は共に20年間となっています。契約期間終了後は、原状復帰による返還を基本とする契約になっています。

耕作放棄地について

議員

現状と対策は。また、兼業農家への支援を。

町長

町の農地面積の27・8%が耕作放棄地になっています。耕作放棄地を減らし農業を守るため、中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金による農家支援、また自ら耕作できない場合には、地域の農業担い手や新規就農者に農地を託していただく方法などの施策を行っています。兼業農家に対しても農作業受委託の支援を行っています。

元県議の妻の公職選挙法違反について

議員

不起訴になったのは違うのでは。また、町民の信頼を裏切る行為であり、辞職すべきでは。

町長

町民のみなさんにご心配をかけた事をお詫びし、よい町をつくっていくことに尽力していきたいと思えます。

工事予定価格を事後公表とした成果は

町長—入札の競争性が確保



小栗 芳雄 議員

議員

建設工事発注に際し、工事予定価格を事前公表していたが、事後公表とした理由と成果は。

町長

予定価格を事前に公表すると、これが目安となって競争が制限され、適正な競争の確保と適正価格での入札という本来の入札・契約制度の目的を損なう懸念がありました。法律の改正に伴い、原則事後公表とすることとなったため、町でも29年度から事後公表としました。これにより入札の競争性が確保されたと思いません。

議員

発注する工事は多岐にわたるが、設計書などのチェック体制は。

設計書のチェック体制は

総務課長

工事の設計、管理業務の委託設計書は建設課での積算や、専門性の高い工種は業者に依頼しています。内容のチェックは担当課で行うとともに、必要に応じて建設課でも確認を行っています。また、技術系の職員が足りない状況ではありますが、しっかりとしたチェック体制ができるような仕組みを考えていきたいと思っています。

県議選でのお礼受領について

議員

選挙活動のお礼として菓子を受け取り検察に書類送検され不起訴となったが、このことについてどう受け止めているか。説明責任をどう考えているのか。

町長

法的には、不起訴というのですが、道義的にはみなさんに心配をかけたということでも申し訳なく思っています。説明責任を果たし、謝罪をして、これから良い町を造ることに汗をかくことを約束させていただきたいと思いません。

高齢者ドライバーへの対策は

町長—先進安全自動車の購入等の補助制度を検討



関 美香 議員

議員

高齢者が先進安全装置の備わった車を購入する際、また所有する車に踏み間違え防止装置を取り付ける際の費用に対し補助を行う予定は。

町長

高齢者の交通事故防止策として、高齢者を対象とした先進安全自動車の購入等に対する補助制度の創設を検討します。

来庁者への対応は

議員

来庁者に対し職員はどのような心がけをしているのか。

総務課長

相談窓口として各課のカウンターのほか、プライバシーの配慮が必要な場合の相談スペースを用意しています。また、来庁者が不安なく少しでも気持ちよく来られるよう接遇研修等

も行い丁寧な対応を心がけています。

幼児教育について

議員

無償化対象外の0歳から2歳児の保育料、給食費は無償化となるのか。また、幼稚園の預かり保育は無償化の対象となるのか。

町長

対象外の0歳から2歳の課税世帯の保育料と3歳から5歳の給食費を無償化していきます。

教育長

幼稚園の預かり保育は制度として無償化となる部分もありますので、制度の周知と対象者の確認を進めます。

買い物支援バスについて

議員

運転免許証を持っていても体調や天候により利用したい状況も考えられるが対応は。

住民福祉課長

利用登録をいただければ利用できます。コースについても、利用者の申し出により、運行上可能な範囲で対応していきたいと思いません。

群馬DCへの取り組みは

町長—各関係機関と協議を重ねています



佐藤 力也 議員

議員

群馬デスティネーションキャンペーン成功に向けて町の取り組みは。

町長

このキャンペーンを最大限に活用して中之条町をPRし、町へのリピーターを増やすべく、景観関係、施設整備、二次交通等について県や観光協会、温泉協会などと協議し、準備を進めています。四万温泉地内の駐車場と温泉街を結ぶ巡回バスの運行や、獣被害への対策も進めています。

稜線トレイルについて

議員

登山者の安全対策、遭難事故等による消防団等への負担を考えると、稜線トレイルのPRを控えた方がよいのでは。

町長

三坂峠から白砂山の間の約10キロは上級向けの難コースであり、避難小

屋や途中のエスケープルートはなく、県では避難小屋の設置を進めています。現在の安全対策と環境整備は不十分であり、利用者にも一定の技術と体力が求められている状況であり、エスケープルートの設置等を要望しています。町としては、難易度の低い野反湖エリアをPRしていきたいと思えます。

子ども達の安全対策は

議員

事故の被害に遭わないための、安全対策や「自分の命は自分で守る」といった指導・教育は。

教育長

町通学路交通安全全プログラムの取り組み方針に基づき安全対策を進めています。改善要望箇所を警察などと合同点検を行い、随時改善していきたいと思えます。

また、子ども自身が発達段階に応じ主体的に「自分の命は自分で守る」行動ができるように安全教育の徹底を図ります。

選挙の投票率アップ、不在者投票について

町長—選挙管理委員会により適切に管理、執行



大場 壯次 議員

議員

投票率アップに対する取り組みと、病院や老人ホーム等の施設に入院・入所されている方の不在者投票方法は、どのようにされているのか。

町長

選挙は選挙管理委員会の所管事務で、町長から独立した合議制の機関であります。選挙管理委員会の所管事項ですが、町長として投票率に対する考え方を言わせていただくなら、民主政治は国民自らの政治であり、それを実現する手段が選挙だと思えます。一人ひとりの投票行動が政治の良否、日常生活を左右するものだといえます。中之条町の投票率は、県下でも高く、いつもベスト4、ベスト5に入っています。人口1万人以上の町村では常にトップクラスにいる状況であり、選挙管理委員会ですっかり取り組んでいただいていると

思っています。また、施設等での不在者投票については選挙管理委員会の所管事項となっております。

説明責任と出処進退は

議員

4月の県議選公職選挙法違反に関連し、選挙事務長を務めた町長は事実関係を含めた説明責任と、今後の出処進退についてどう考えているか。

町長

検察により司法の判断で、不起訴となつたわけで、その間町民のみならずにご心配をかけたことについて、今まで説明もさせていただいています。

入札業者・予定価格の決め方は

議員

指名競争入札で入札業者名・予定価格はどのようにして決めるのか。

町長

町建設工事請負業者選定要綱に基づき決定しています。また、予定価格については財務規則に基づき仕様書、設計書により価格を定めています。

公選法違反の報道に対し、その要因と対応は

町長一機あつたごに謝罪し説明責任を果たします



唐沢 清治 議員

議員 過日の県議会議員選挙に際し、中之条町長として本町在住の候補者を応援しなかつたのはなぜか。また、公選法違反をしたことに変わりはなく、政治的、道義的責任をどのように果たしていくか。

町長 私は、自民党員であり、自民党から立候補したひとりの方を支持させていただきました。また、公職選挙法違反という話ですが、不起訴ということで公選法違反にはなつていません。もしなつていたら、公民権の停止止ました町長の職を辞することになります。しかし、みなさんに迷惑をかけたということには変わりなくその点について謝罪をし、説明責任を果たすべく努力をしています。説明責任が100%果たせるかどうかは難しい問題ですが、今後も機会あるごとに

続けていきたいと思ひます。

農地脇の木の伐採について

議員 傾斜地など生産性のない空白地を管理することは大変なことです。先を見据えた施策の展開をどのように考へているのか。

農林課長

美野原・成田地区は、町でも最優良の農地であり、将来にわたり守つていくべき農地だと思ひます。4年前から県のみどりの県民税の事業として、美野原・成田の団の農地周りの森林を帯状に伐採して、日陰対策と有害鳥獣被害防止の緩衝帯づくりを進めてきました。広大な農地周辺を管理することは大変であると思ひますが、ご理解ご協力をお願いします。

書類送検された説明と責任は

町長一機を正し、町政に邁進します



劔持 秀喜 議員

議員 説明責任について何をもつて、何をもつて果たしたとするのか。

町長 議会、議員懇談会においても全て話をさせていただきました。現段階では全て果たせたと思ひついでいません。町民に対してお詫びをする機会もいただいているので、今後も引き続きお詫びをしていきたいと思ひます。

議員 説明責任について何をもつて、何をもつて果たしたとするのか。

町長 議会、議員懇談会においても全て話をさせていただきました。現段階では全て果たせたと思ひついでいません。町民に対してお詫びをする機会もいただいているので、今後も引き続きお詫びをしていきたいと思ひます。

出処進退について

議員 町長選挙を行つて再スタートすること

が、政治家として説明責任を果たす最善の方法だと思ひついで

混乱を来たして

事に関しましては重

ね重ねお詫びを申し上げます。

これから機を正し、町の福祉の

向上のため、まちづくりのため

に一生懸命汗を流すことが今お

インバウンド対策について

約束できることです。誠心誠意まちづくりに邁進していきたいと思ひます。

議員 インバウンド対策として、注目されて

いるのがスポーツツーリズムで

す。当町でも取り組み、併せて

地域スポーツコミッションも検

討していただきたいが、いかが

か。

町長 四万湖・奥四万湖・

四万川でカヌー・サ

ップ・キャニオニングが行われ

ており、自然の魅力を伝える機

会になつています。このよう

ものを活用して多くの外国人も

含め、中之条町においていた

く仕組みを作ることは大切だ

と思ひますので、今後検討して

きたいと思ひます。また、ス

ポーツコミッションについても

調査研究を含め今後検討しま

す。

木質バイオマスボイラー導入の経過について

町長—森林整備と合わせエネルギーの地産地消を図ります



山本日出男 議員

議員

公共施設木質バイオマスボイラー導入事業の経過、実施場所及び実施期間について。

町長

町内資源を活用した木質バイオマス利用事業は、間伐材など地域の未利用資源をエネルギーとして利用することで、エネルギーの地産地消や森林整備にも繋がります。平成29年度に木質バイオマス熱利用事業基本計画を策定し、補助事業を活用して平成30年度に設計業務を委託、導入工事を実施しています。2年で町有施設3カ所に導入し、以降も木質チップの供給体制、導入効果など成果を踏まえ導入を検討していきます。

観光施設での地産地消について

議員

町の観光施設での特産品の販売や特産品開発の考えは。

町長

つむじや道の駅霊山たけやまなどでは、できるだけ地元産のものを中心に商品を揃えています。交流人口の増加により経済の活性化を目指す当町としては、特産品づくり、観光振興、流通、販路など実施体制の構築に向け、観光と農業、商業の振興を図っていきたいと思います。

財産管理について

議員

未利用の町有財産、町有林の利用は。

町長

現状を把握し、活用が見込める物件は、適した利用方法を検討しています。町有林についても今年度から始まった新たな森林管理制度の下で民間所有林と合わせて整備を進め、間伐材をバイオマス燃料として活用し、エネルギーの地産地消とCO2削減を進めていきます。

公職選挙法違反報道に対し誠心誠意を

町長—説明責任を果たします



安原 賢一 議員

議員

今回の県議選で、事務長という大役を受けるべきではなかったと思う。町のトップとしての自覚が足りなかったのではないかと。

また、自分の言葉と自分の気持ちで誠心誠意訴えてもらった方が気持ちが届くと思うが、謝罪の中で、気持ちが伝わらない。

元県議には、町政を含めいろいろとお世話になったということ、みなさんの推薦により、事務長という大役を受けました。今回の報道などを受けて町長という町のトップとしての立場・責任の重さを痛感しています。議員懇談会をはじめとして、機会あるごとにみなさんにも誠心誠意謝罪をしてきましたが、淡々と話をするたちなものですので感情的なもの加わっていないと思われしてしまうことは、表現力不足

で申し訳ないと思います。これからも町政を執行していきたいという思いが強いので、辞職については考えていません。

災害時の対応について

議員

8月20日の集中豪雨では、土砂崩れ等の被害が多く発生した。町が関与できないような個人の敷地等であっても、被害者に寄り添った対応を。

町長

職員の初期対応がよくなかったということです。このことに官は介入しないということが原則でございます。しかしながら、状況によっては、町で指定をすれば補助が受けられる場合もあります。初期対応がしっかりできるよう職員の指導をしていきます。

各常任委員会は、それぞれの所管の事業についての知識や理解を深め活動の参考とするために、先進的な取組みを行っている自治体や事業所にうかがい、事業への取組みや成果の説明を受け、施設等を見学させていただく視察研修を行っています。

視察研修が終了した委員会から視察報告書が提出されましたので概要を報告します（他の委員会は視察終了後に随時報告します）。

また、委員一人ずつ視察研修後に報告書を提出しています。委員の報告書は、議会事務局の他、役場、六合支所、ツインプラザに備えてありますので、ぜひご覧ください。

総務企画常任委員会

視察日 9月25～26日

視察先 前橋市、東京都豊島区、板橋区

●近年の異常気象による対応について

・前橋地方気象台

気象庁がより正確な天気予報を出すために日々努力しているのが解った。

大雨・洪水警報の危険度分布が気象庁のホームページから見られるので上流域の雨量等活用したいと思った。また周知や危機意識のため役場のロビーで常に映せば良いと感じた。



●消火器・避難・AED・地震体験

・池袋都民防災教育センター

参加者の多さに驚いた。予約制だがいつもいっぱいだという事だ。リピーターも多く、研修で定期的に来ている企業もあるようで、危機意識の高さを知った。中之条町も防災フェアをやっているが改めてその必要性も感じた。

●最新消防機材の視察

・トーハツ株式会社本社

普通車の免許で乗れる3.5t未満の可搬消防ポンプを積載した消防車、自動中継機能付きポンプ等を視察しました。

文教民生常任委員会

視察日 7月24～25日

視察先 東京都新宿区、千代田区

●障害者対策について

・社会福祉法人日本点字図書館

もともと国立・公立でない民間の施設で、その事業は国や東京都からの補助金の他、個人や企業、団体の支援によって支えられていることを知りました。

この点字図書館は、目が不自由な人たちの「本を読みたい」という切実な願いを叶えるため、指で読む点字図書と耳で聞く録音図書を製作し、全国の視覚障害者の皆様に無料で貸し出しています。

●地域医療の現状と課題について

衆議院議員会館の会議室で厚生労働省の担当者4名から「地域医療構想と医師偏在対策」について説明をいただきました。

吾妻郡や中之条町が、病院、へき地医療、小児医療、周産期医療、地域医療で現在直面している問題について説明いただき、たいへん有意義な視察ができました。



議会の主な活動

- (1) 8月 6日 吾妻地域保健医療対策協議会
- (2) 7日 上信自動車道建設促進期成同盟会総会
- (3) 7日 西吾妻福祉病院経営状況勉強会
- (4) 9日 自動車教習所運営委員会
- (5) 10日 町民ゲートボール大会
- (6) 11日 県防災ヘリ墜落事故合同追悼式
- (7) 15日 群馬県戦没者追悼式
- (8) 20日 小口資金融資審査会
- (9) 22日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会
- (10) 23日 ビエンナーレグランドレセプション
- (11) 23日 吾妻郡民スポーツ大会結団式
- (12) 26日 西吾妻福祉病院組合例月出納検査、決算監査
- (13) 26日 ビエンナーレ会場案内ツアー
- (14) 28日 議会運営委員会
- (15) 28日 議会全員協議会
- (16) 30日 平和式典・戦没者追悼式
- (17) 9月 4日 9月定例会議本会議（初日）
- (18) 5日 9月定例会議本会議（一般質問（1日目））
- (19) 6日 9月定例会議本会議（一般質問（2日目））
- (20) 7日 群馬県総合防災訓練
- (21) 9日 総務企画常任委員会
- (22) 10日 福祉パレードメッセージ伝達式
- (23) 11日 産業建設常任委員会
- (24) 11日 北毛地区社会教育委員研究集会
- (25) 12日 文教民生常任委員会
- (26) 17日 西吾妻福祉病院管理運営協議会
- (27) 17日 西吾妻福祉病院組合議会臨時会
- (28) 18日 9月定例会議本会議（最終日）
- (29) 19日 シラネアオイ植栽事業（草刈り作業）
- (30) 20日 小口資金融資審査会
- (31) 20日 アウトメディア推進委員会並びにいじめ防止等のための連絡協議会
- (32) 22日 吾妻郡民スポーツ大会（中之条町）
- (33) 25日 吾妻東部衛生施設組合議会
- (34) 25～26日 総務企画常任委員会視察研修
- (35) 29日 吾妻地区交通安全大会
- (36) 10月 2日 1期議員勉強会
- (37) 2日 茨城県稲敷市議会視察受入
- (38) 2日 北海道東神楽町議会視察受入
- (39) 4日 埼玉県飯能市議会視察受入
- (40) 5日 中之条町歩け歩け大会
- (41) 5日 四万ふるさとの森づくり
- (42) 10日 慶朗会（中之条・六合地区）
- (43) 10日 吾妻郡町村議会議員研修会（東吾妻町）
- (44) 11日 慶朗会（沢田・伊参・名久田地区）
- (45) 17日 議会広報特別委員会
- (46) 18日 伊勢町保育所議事堂見学受入
- (47) 18日 旧通運ビル解体工事及び跡地利用にかかる地元説明会
- (48) 19日 吾妻郡がん市民セミナー
- (49) 20日 第63回牧水まつり（暮坂峠）
- (50) 21日 災害ボランティア（婦恋村）
- (51) 23日 小口資金融資審査会
- (52) 23日 群馬県町村議会議長会理事会
- (53) 23日 国道292号バイパス建設促進期成同盟会総会
- (54) 25日 吾妻郡身体障害者スポーツ大会
- (55) 25日 群馬県町村議会議長会議員研修会（吉岡町）
- (56) 27日 中之条町消防団秋季点検（シルクパーク）
- (57) 28日 全員協議会
- (58) 28日 第2回臨時会議
- (59) 28日 議会広報特別委員会
- (60) 30日 新潟県聖籠町議会視察受入（中之条ガーデンズ）
- (61) 30日 議員研修会（一日町長）



(32) 吾妻郡民スポーツ大会（中之条町）



(37) 茨城県稲敷市議会視察受入
（エネルギー事業について）



(38) 北海道東神楽町議会視察受入
（花のまちづくりについて）



(39) 埼玉県飯能市議会視察受入
（中之条電力について）



(43) 吾妻郡町村議会議員研修会（東吾妻町）



(55) 群馬県町村議会議長会議員研修会（吉岡町）

編集後記

長梅雨、猛暑、台風と天災に苦しめられた令和元年も、残すところひと月余りとなりました。台風で被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

9月定例会議では、平成30年度決算が承認され、令和元年度補正予算が議決されました。また、地元県議会議員辞職に関する問題について、町長・議長が説明責任を果たし、町民への陳謝と信頼回復に向けての決意が示されました。

我々議員一同も、今まで以上に身を引き締め、議会議員活動に取り組んで参ります。

その一環として、本誌編集におきましても、正確な情報をわかりやすく町民の皆様にお伝えできるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

議会広報特別委員会
委員長 佐藤 力也
副委員長 齋藤 祐知
委員 山田 みどり
佐藤 力也
関 美香
大場 壯次
篠原 一美